1. **山村 礎, 勝野 とわ子, 河原 加代子, 奥野 茂代, 川西 千恵美, 他 :** 基礎看護技術, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2004年4月.
2. **中野 綾美, 小迫 冨美恵, 和田 素子, 長戸 和子, 川西 千恵美, 高橋 章子, 藤田 佐和, 宮内 美紀子 :** 基礎看護学Ⅱ第2版, 株式会社 金芳堂, 京都, 2004年9月.
3. **關戸 啓子, 深井 喜代子 :** 欠食による空腹が疲労の自覚症状に及ぼす影響, *川崎医療福祉学会誌,* **14,** *1,* 71-80, 2004年.
4. **關戸 啓子 :** 実験実習で検証する嚥下難易度に及ぼす体位と食物形態の影響, *看護展望,* **29,** *9,* 96-103, 2004年.
5. **近藤 裕子, 波川 京子, 南 妙子, 岩本 真紀 :** 看護学生の海外渡航者の医療に関する講義からの学び, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **3,** *1,* 22-26, 2004年.
6. **近藤 裕子, 南 妙子, 岩本 真紀, 近藤 美月, 國重 絵美 :** 看護学生が基礎看護学実習で認知した臨床看護ーナイチンゲール·ヘンダーソン看護論を比較·照合資料としてー, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **3,** *1,* 35-39, 2004年.
7. **桑村 由美, 市原 多香子, 南川 貴子, 田村 綾子, 森本 忠興, 近藤 裕子 :** 臨地実習での学習内容に対する学生自己評価の変化-成人看護学臨地実習で興味·関心のあるテーマを課題学習に導入した場合と導入しなかった場合の比較から-, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **3,** *1,* 11-21, 2004年.
8. **山本 直美, 横内 光子, 登喜 和江, 川西 千恵美, 吉永 喜久恵 :** 開腹・開胸術を受ける患者の術前認知的評価尺度の妥当性・信頼性, *日本看護科学会誌,* **24,** *4,* 74-82, 2004年.
9. **關戸 啓子 :** 看護学生に実施した「面接技法」の授業評価, *川崎医療福祉学会誌,* **14,** *2,* 443-449, 2005年.
10. **南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 臨地実習における摂食·嚥下障害患者の食事支援時の学生の実習記録分析, *日本看護学会論文集: 看護教育,* **35,** 244-246, 2005年.
11. **關戸 啓子 :** 看護学生を対象とした「面接技法」の教育方法と課題, *産業教育学研究,* **35,** *1,* 34-35, 2005年.
12. **近藤 裕子, 國重 絵美 :** 入学2ヶ月後の看護系大学入学生の学校環境への適応ー総合大学と単科大学の比較ー, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **3,** *2,* 66-72, 2005年.
13. **關戸 啓子, 深井 喜代子 :** 欠食が心理状態に及ぼす影響の検討, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **3,** *2,* 73-78, 2005年.
14. **兼光 洋子, 浜端 賢次, 關戸 啓子 :** ディスポーザブルグリセリン浣腸液の温度に関する研究, --- 準備方法の比較 ---, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **3,** *2,* 57-65, 2005年.
15. **Kyoko Osaka, Shin-ichi Chiba, Tetsuya Tanioka *and* Chiemi Kawanishi :** Estimating Emotion Changes Using Electroencephalograhic Activities and its Clinatural Lanical Application International Conference on Natural Language Processing and Knowledge Engineering, *Proc. IEEE International Conference on Natural Language Processing and Knowledge Engineering,* 830-834, 2005.
16. **Rie Matsushima, Akira Takahashi, Yutaka Nakaya, Mari Miki, Yoichi Nakamura, Fumiko Michishige, Sumiko Yoshinaga, Hiroshi Maezawa *and* Susumu Yasuoka :** Tripsin-like activities and human airway trypsin-like protease (HAT) levels in airway secretions from healthy subjects and patients with chronic airway diseases., *Proceeding of Airway Secretion Research,* **7,** 15-22, 2005.
17. **川西 千恵美, 福田 洋子 :** 「なぜ」からり解する看護技術 バイタイルサインの測定, *ナーシングカレッジ,* **8,** *6,* 60-66, 2004年5月.
18. **關戸 啓子, 川西 節子, 為永 洋子, 住友 伊津子, 北出 修子 :** 誤嚥予防も考えて行う食事援助, *ナーシングカレッジ,* **8,** *10,* 36-41, 2004年9月.
19. **近藤 裕子 :** 脳血管障害に見る看護診断群と看護目標とエビデンス, *Brain Nursing,* **21,** *1,* 32-36, 2005年1月.
20. **近藤 裕子, 波川 京子 :** 看護学生が海外渡航者の医療に関する授業から学んだこと, *第5回アジア旅行医学会抄録集,* 108, クアランプール, 2004年10月.
21. **波川 京子, 近藤 裕子 :** 海外渡航者への保健指導内容の検証ー看護大学での講義実践からー, *第8回海外渡航者健康学会学術集会抄録集,* 102, 2004年7月.
22. **近藤 裕子, 國重 絵美 :** 学生が到達困難な看護概論の内容ー自己評価の分析からー, *第30回日本看護研究学会学術集会抄録集,* 227, 2004年7月.
23. **南 妙子, 近藤 裕子 :** 無菌操作技術習得の教育方法の検討ー2年間の学習状況の比較からー, *第30回日本看護研究学会学術集会抄録集,* 183, 2004年7月.
24. **近藤 裕子 :** 学生の授業評価からみた看護理論教育方法の検討ー2002年度と2003年度との比較ー, *日本看護学教育学学会第14回学術集会抄録集,* 229, 2004年7月.
25. **關戸 啓子 :** 「ロールレタリング」を看護教育に適用する方法に関する検討, --- 過去4年間の日本ロールレタリング学会における研究発表内容の分析より ---, *日本看護学教育学会誌 日本看護学教育学会第14回学術集会講演集,* 255, 2004年7月.
26. **關戸 啓子 :** 授業形態が看護学生の自覚する疲労症状に及ぼす影響, *日本看護研究学会雑誌 第30回日本看護研究学会学術集会プログラム及び内容要旨,* **27,** *3,* 231, 2004年7月.
27. **桑村 由美, 南川 貴子, 市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 自己評価からみた課題学習に学生の関心の高いテーマを取り入れた臨地実習の効果, *日本看護学教育学会誌 日本看護学教育学会第14回学術集会講演集,* **14,** 240, 2004年7月.
28. **南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子 :** 摂食·嚥下障害患者を受け持った学生のケア実施時のアセスメントの関する考察, *第35回日本看護学会-看護教育-,* **35,** 121, 2004年8月.
29. **關戸 啓子 :** ロールレタリングの効果に関する一考察(3), --- 看護系大学2年次学生に実施して ---, *日本ロールレタリング学会第5回大会研究発表論文集,* 57-60, 2004年8月.
30. **本田 由美, 川西 千恵美 :** 心臓血管手術患者のせん妄発症における睡眠の実態, *日本集中治療医学会九州地方会,* 2004年9月.
31. **關戸 啓子, 内海 滉 :** 看護学生に用いたロールレタリングの効果に関する研究, *日本応用心理学会第71回大会発表論文集,* 54, 2004年9月.
32. **關戸 啓子 :** ホスピス·在宅ケアに生かす「ロールレタリング」の方法に関する検討, *日本ホスピス·在宅ケア研究会雑誌 第12回日本ホスピス·在宅ケア研究会福島大会抄録集,* **12,** *2,* 112, 2004年9月.
33. **波川 京子, 吉留 厚子, 上林 康子, 近藤 裕子, 松永 保子 :** 看護必要度の用語定義についての文献検討, *第35回日本看護学会看護管理抄録集,* 159, 2004年10月.
34. **近藤 裕子, 波川 京子 :** 看護学生の海外医療や海外渡航への関心, *第63 回日本公衆衛生学会日本公衆衛生雑誌,* **51,** *10,* 949, 2004年10月.
35. **關戸 啓子 :** 看護学生を対象とした「面接技法」の教育方法と課題, *日本産業教育学会第45回大会発表要旨集,* 36, 2004年10月.
36. **吉留 厚子, 波川 京子, 近藤 裕子, 松永 保子, 上林 康子 :** 医療機関における看護要員配置算定方法の選択及び運営での困難(第1報), *第9回日本看護研究学会九州地方会学術集会抄録集,* 46, 2004年11月.
37. **松永 保子, 波川 京子, 上林 康子, 吉留 厚子, 近藤 裕子 :** 医療機関における看護要員配置算定方法の選択及び運営での困難(第2報), *第9回日本看護研究学会九州地方会学術集会抄録集,* 47, 2004年11月.
38. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 脳神経疾患患者における代替療法(指圧·マッサージ)の効果の文献的検討, *日本脳神経看護研究会誌,* **27,** *1,* 71, 2004年11月.
39. **關戸 啓子, 深井 喜代子 :** 空腹が心理状態に与える影響の検討, *日本看護科学学会学術集会講演集,* 252, 2004年12月.
40. **本田 由美, 川西 千恵美 :** 心臓血管手術患者のせん妄に対する芳香の効果, *第109回 熊本麻酔学会,* 2005年1月.
41. **關戸 啓子, 深井 喜代子 :** 食事摂取が心理状態に及ぼす影響の検討, --- 看護学生へのアンケート調査より ---, *日本看護研究学会中国·四国地方会第18回学術集会プログラム/抄録集,* 58, 2005年3月.
42. **近藤 裕子, 波川 京子 :** 看護職としての海外医療の関わり方-看護教育の立場から-, *海外勤務と健康,* **20,** 45-47, 2004年8月.
43. **近藤 裕子, 片岡 善彦 :** 特集 最近の医療における感染症対策と研究の進歩2:院内感染, *四国医学雑誌,* **60,** *5,6,* 140, 2004年12月.
44. **近藤 裕子 :** 脳血管障害に見る看護診断群と看護目標とエビデンス, *Brain Nursing,* **21,** *1,* 32-36, 2005年1月.
45. **波川 京子, 吉留 厚子, 近藤 裕子, 松永 保子, 上林 康子 :** 二次医療圏における看護必要度から算出した看護職適正配置のための横断的研究, *平成14·16年度 科学研究費助成金(基盤研究(C)2)研究報告書,* 1-51, 2005年3月.
46. **深井 喜代子, 前田 ひとみ, 佐伯 由香, 關戸 啓子, 兵藤 好美, 樅野 香苗, 大倉 美穂 :** 看護ケア技術の科学的根拠を探究する基礎的研究, *平成14年度∼平成16年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(2))(課題番号14370802)研究成果報告書,* 1-143, 岡山, 2005年3月.
47. **足立 香代, 安藤 ひとみ, 碇本 恵理子, 市川 和子, 川田 順, 川添 禎浩, 河原 和枝, 關戸 啓子, 寺本 房子, 中坊 幸弘, 藤原 政喜, 萬代 隆, 宮本 佳代子, 渡辺 明治 :** 栄養科学シリーズNEXT臨床栄養管理学総論, 講談社サイエンティフィク, 東京, 2005年4月.
48. **關戸 啓子, 佐々木 公子, 田中 俊治, 久木 久美子, 武田 ひとみ, 黒川 浩美, 山本 みどり, 大池 教子, 佐藤 ミヨ子, 田邊 節子, 本田 佳子 :** ナーシング·グラフィカ臨床栄養学, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2005年5月.
49. **近藤 裕子 :** ナーシング·グラフィカ⑬ 健康の回復と看護ー脳神経·感覚機能障害, --- 4 脳神経·感覚機能障害のアセスメントと日常生活に及ぼす影響 ---, 株式会社 メディカ出版, 吹田, 2005年7月.
50. **村中 陽子, 玉木 ミヨ子, 川西 千恵美, 重松 豊美 :** 学ぶ·試す·調べる看護ケアの根拠と技術, --- 10章 与薬の技術 ---, 医歯薬出版 株式会社, 東京, 2005年8月.
51. **村中 陽子, 玉木 ミヨ子, 川西 千恵美, 片山 恵 :** 学ぶ·試す·調べる看護ケアの根拠と技術, --- 12章 症状·生体機能管理技術 ---, 医歯薬出版 株式会社, 東京, 2005年8月.
52. **村中 陽子, 玉木 ミヨ子, 川西 千恵美, 國重 絵美 :** 学ぶ·試す·調べる看護ケアの根拠と技術, --- 13章 気管内吸引 ---, 医歯薬出版 株式会社, 東京, 2005年8月.
53. **村中 陽子, 玉木 ミヨ子, 川西 千恵美, 青木 涼子, 臼井 恵美, 大石 杉乃, 岡田 淳子, 片山 恵, 蒲生 澄美子, 北代 直美, 国重 絵美, 纐纈 葉月, 重松 豊美, 関口 恵子, 高原 素子, 田中 喜代子, 登喜 和江, 戸田 由美子, 内藤 志穂, 藤島 和子, 松下 恭子 :** 学ぶ·試す·調べる 看護ケアの根拠と技術, 医歯薬出版 株式会社, 東京, 2005年8月.
54. **明石 惠子, 關戸 啓子, 酒井 美絵子, 吉野 明子, 早川 幸子, 任 和子, 林 静子, 小田 和美, 山下 洵子, 佐藤 正美 :** ナーシング·グラフィカ11 健康の回復と看護 栄養代謝機能障害, 株式会社 メディカ出版, 大阪, 2006年2月.
55. **宮原 伸二, 青木 佳之, 小口 弘毅, 菊井 和子, 小柴 順子, 小濱 啓次, 小林 俊三, 近藤 功行, 近藤 麻理, 斉藤 早苗, 笹川 征雄, 佐々木 毅, 佐々木 久雄, 佐藤 信, 篠原 ひとみ, 下妻 晃二郎, 塩飽 邦憲, 新庄 文明, 關戸 啓子, 高瀬 秀典, 竹熊 千晶, 田中 佐喜子, 田中 洋三, 玉地 雅浩, 塚原 貴子, 中尾 照逸, 中村 昇, 中村 陽子, 中新 美保子, 新山 悦子, 萩原 明人, 日高 艶子, 藤本 啓子, 堀川 俊一, 松本 啓子, 松本 不二夫, 松山 真, 三徳 和子, 森戸 雅子, 山下 幸恵, 若崎 淳子, 渡邊 美千代 :** 福祉医療用語辞典, 創元社, 大阪, 2006年3月.
56. **近藤 裕子 :** 看護理論ー理論と実践のリンケージ, --- 8．環境 ---, ヌーヴェルヒロカワ, 東京, 2006年3月.
57. **近藤 裕子, 國重 絵美 :** 学生が到達困難とする看護概論の内容 - 学生の自己評価を分析して, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **4,** *1,* 21-25, 2005年.
58. **近藤 裕子, 波川 京子, 山本 加奈子, 阿部 朋子, 大利 昌久, 國井 修, 古賀 才寛, 別所 誠一, 門司 和彦, 錦織 信幸, 広瀬 茂 :** スマトラ沖大地震・インド洋津波6ヵ月後の被災地調査--スリランカのアンバランゴタ地区の現状, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **4,** *1,* 1-5, 2005年.
59. **R. C. Locsin, Tetsuya Tanioka *and* Chiemi Kawanishi :** Anthropomorphic Machines and the Practice of Nursing, *Proceeding of 2005 IEEE,* 825-829, 2005.
60. **近藤 裕子, 南 妙子 :** 看護学生の脳死と臓器移植に関する意識調査, *第36回日本看護学会論文集看護総合,* 499-501, 2005年.
61. **近藤 裕子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子 :** 看護学生が初回基礎看護学実習で興味·関心を抱いたこと, *第36回日本看護学会論文集看護教育,* 2005年.
62. **川西 千恵美, 多田 敏子, 松下 恭子, 谷岡 哲也 :** 在宅看護における感染予防対策の検討, *日本プライマリケア学会四国支部論文集,* **1,** 11-17, 2005年.
63. **市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 術後患者観察における看護学生が行う観察・判断状況, --- 実習前・後のモデル人形を用いた排液観察の調査から ---, *日本看護学会論文集: 看護教育,* **36,** 299-301, 2005年.
64. **關戸 啓子 :** 全国の幼稚園・保育所における幼児と高齢者のふれあいに関する実態調査, *川崎医療福祉学会誌,* **15,** *2,* 655-663, 2006年.
65. **關戸 啓子 :** 看護教員による対人援助技術教育方法の開発, --- 医療技術系の大学生を対象とした場合 ---, *産業教育学研究,* **36,** *1,* 33-34, 2006年.
66. **今井 芳枝 :** 末期がん患者の看護に対する看護師の認識, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **4,** *4(2),* 68-72, 2006年.
67. **谷脇 文子, 近藤 裕子 :** 卒後2∼3年目の看護師の臨床能力の発展に関する研究-卒後2年目看護師の臨床能力の向上·促進をはかる卒後プログラムの検討-, *第36回日本看護学会論文集看護管理,* 2006年.
68. **近藤 裕子, 南 妙子 :** 初回基礎看護学実習で看護学生が観察した看護活動からの学びの意義, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **4,** *2,* 73-78, 2006年.
69. **近藤 裕子, 波川 京子, 山本 加奈子, 阿部 朋子, 大利 昌久, 國井 修, 古賀 才寛, 別所 誠一, 門司 和彦, 錦織 信幸, 広瀬 茂 :** 突然の肉親との死別体験における悲嘆の回復過程に関する要因の分析-スマトラ沖大地震·インド洋津波の被災家族の面接調査から-, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **4,** *2,* 57-61, 2006年.
70. **松下 恭子, 谷岡 哲也, 片岡 睦子, 多田 敏子, 川西 千恵美 :** 精神科病棟で実施されている看護技術についての実態調査, *日本看護福祉学会誌,* **11,** *2,* 51-61, 2006年.
71. **Fumiko Michishige, Kyoko Kanno, Sumiko Yoshinaga, Daisuke Hinode, Takehisa Yozo *and* Yasuoka Susumu :** Effect of saliva collection method on the concentration of protein components in saliva, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **53,** *1,2,* 140-146, 2006.
72. **吉永 純子, 道重 文子, 神農 今日子 :** 高齢者の体調変化に気づくために必要な知識, *通所けあ,* **3,** *1,* 78-84, 2005年5月.
73. **關戸 啓子 :** 多職種学生参加によるコミュニケーション·トレーニング, --- 「人間関係論」における取り組み ---, *看護展望,* **30,** *12,* 1323-1327, 2005年11月.
74. **川西 千恵美 :** 抜糸(鉤)前シャワー浴, *整形外科看護,* **11,** *2,* 38-42, 2006年2月.
75. **Shinichi Chiba, Fuji Ren, Shingo Kuroiwa, Tetsuya Tanioka, Isao Nagamine, Chiemi Kawanishi, Toshiko Tada, Mayuko Kishimoto, Mika Nishimura, Ai Yamamoto, Kyoko Osaka *and* Hiroki Moriguchi :** Analysis of electroencephalographic activity in condition of emotional activation in human, *Proceedings of the Ninth IASTED International Conference on Artificial Intelligence and Soft Computing,* **2005,** *1,* 445-450, Benidorm, Sep. 2005.
76. **R. C. Locsin, Tetsuya Tanioka *and* Chiemi Kawanishi :** Nursing Practice and Technology, *Natural Language Processing Workshop-Beijing University of Posts and Telecommunications,* Beijing, Sep. 2005.
77. **Toshiko Tada, Tetsuya Tanioka, Fumiko Hashimoto, Yasuko Matsushita, Ruriko Yamashita, Isao Nagamine *and* Chiemi Kawanishi :** ASSOCIATION BETWEEN QOL AND HEALTHY LONGEVITY IN THE ELDERLY LIVING AT HOME IN MOUNTAINOUS REGIONS, *ISOQOL 13th Annual Conference,* 43, San Francisco, Oct. 2005.
78. **Kyoko Osaka, Shin-ichi Chiba, Tetsuya Tanioka, Chiemi Kawanishi, Isao Nagamine, Fuji Ren, Shingo Kuroiwa, Toshiko Tada, Ruriko Yamashita, Mayuko Kishimoto, Mika Nishimura, Ai Yamamoto, Rozzano Locsin *and* Yoichiro Takasaka :** Estimating Emotion Changes Using Electroencephalographic Activities and its Clinical Application, *Proceedings of 2005 IEEE International Conference on Natural Language Processing and Knowledge Engineering (IEEE NLP-KE'05),* 830-834, Wuhan, Oct. 2005.
79. **關戸 啓子 :** 朝食の欠食が午前中の学習に及ぼす影響, *日本家政学会第57回大会研究発表要旨集,* 54, 2005年5月.
80. **關戸 啓子 :** 看護学生に試みたデスエデュケーションの方法と効果, *日本ホスピス·在宅ケア研究会雑誌 第13回日本ホスピス·在宅ケア研究会広島大会抄録集,* **13,** *2,* 125, 2005年6月.
81. **近藤 裕子, 南 妙子 :** 5年前と現在の看護学生の脳死者からの臓器提供に関する意識の変化, *第36回日本看護学会抄録集看護総合,* 254, 2005年7月.
82. **近藤 裕子, 南 妙子 :** 初回基礎看護学実習で学生が観察した看護活動, *日本看護学教育学会第15回学術集会,* 247, 2005年7月.
83. **近藤 裕子, 南 妙子 :** 初回基礎看護学実習で学生が観察した看護活動からの学び, *第31回日本看護研究学会学術集会,* 122, 2005年7月.
84. **關戸 啓子 :** 看護教員が講義する「人間関係論」の授業評価結果と課題, *日本看護学教育学会第15回学術集会講演集,* 279, 2005年7月.
85. **南川 貴子, 田村 綾子, 桑村 由美, 市原 多香子, 近藤 裕子 :** リハビリテーションの必要な患者を受け持った学生の学びについて, *日本看護学教育学会誌第15回学術集会講演集,* 260, 2005年7月.
86. **近藤 裕子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 市原 多香子 :** 初回基礎看護学実習で学生が興味·関心を抱いたこと, *第36回日本看護学会抄録集看護教育,* 70, 2005年8月.
87. **市原 多香子, 田村 綾子, 近藤 裕子, 南川 貴子, 桑村 由美 :** 術後患者観察における看護学生が行う観察·判断状況, --- 実習前·後のモデル人形を用いた排液観察の調査から ---, *第36回 日本看護学会抄録集看護教育,* 137, 2005年8月.
88. **關戸 啓子 :** 看護教員による対人援助技術教育方法の開発, --- 医療技術系の大学生を対象とした場合 ---, *第46回日本産業教育学会大会発表要旨集録,* 26, 2005年10月.
89. **谷脇 文子, 近藤 裕子 :** 卒後2∼3年目看護師の臨床能力の発展に関する研究ー卒後2年目看護師の臨床能力向上·促進を図る卒後教育プログラムの検討ー, *第36回日本看護学会抄録集看護管理,* 38, 2005年11月.
90. **重松 豊美, 川西 千恵美, 鈴木 祐子, 池川 清子 :** 84 子宮の手術を受けた患者の排便に関する体験, --- お産の後の記憶が及ぼす影響 ---, *第25回 日本看護科学学会,* 2005年11月.
91. **關戸 啓子 :** 複合型福祉施設における幼児と高齢者の人間関係の変化に関する研究, *日本福祉教育·ボランティア学習学会 第11回こうべ大会 発表要旨·論文集,* 52-53, 2005年11月.
92. **今井 芳枝, 近藤 裕子 :** 初回基礎看護学実習で学生が困難と感じたこと, *第19回日本看護研究学会中国四国地方会,* 2006年3月.
93. **關戸 啓子 :** 「ロールレタリング」を用いた看護教育の方法に関する研究, --- 他教育分野におけるロールレタリング導入状況の分析より ---, *日本看護研究学会中国・四国地方会 第19回学術集会 プログラム/抄録集,* 68, 2006年3月.
94. **神農 今日子, 道重 文子, 吉永 純子 :** 成人の口腔に関する問題と保健行動についての調査, *日本看護研究学会雑誌,* **28,** *3,* 190, 2005年6月.
95. **道重 文子, 神農 今日子, 吉永 純子, 泊 祐子 :** 卒業前看護学生の口腔ケアに関する知識と実践力, *日本看護研究学会雑誌,* **28,** *3,* 136, 2005年6月.
96. **道重 文子, 神農 今日子, 日野出 大輔 :** 看護系大学における口腔ケアに関する教育内容と学生の知識および実践力について, *日本口腔衛生学会雑誌,* **55,** *4,* 414, 2005年7月.
97. **道重 文子, 神農 今日子, 吉永 純子 :** 食事のケアに必要な知識, *通所けあ,* **3,** *2,* 97-104, 2005年7月.
98. **神農 今日子, 道重 文子, 吉永 純子 :** 排泄のケアに関する知識, *通所けあ,* **3,** *3,* 2005年9月.
99. **吉永 純子, 道重 文子, 神農 今日子 :** 入浴のケアに必要な知識, *通所けあ,* **3,** *4,* 2005年11月.
100. **大利 昌久, 國井 修, 門司 和彦, 別所 誠一, 錦織 信幸, 古賀 才博, 阿部 朋子, 近藤 裕子, 波川 京子, 山本 加奈子, 広瀬 茂 :** 日本医師会感染症危機管理対策室委託研究-スマトラ島沖地震·津波災害後，6ヶ月の現状, *日本医師会感染症危機管理対策室委託研究,* 2005年11月.
101. **太湯 好子, 菊井 和子, 山崎 雅代, 岡本 絹子, 篠原 ひとみ, 竹田 恵子, 塚原 貴子, 中新 美保子, 人見 裕江, 山口 三重子, 田邉 和代, 中尾 美幸, 兼光 洋子, 新見 明子, 岡田 ゆみ, 關戸 啓子, 齋藤 泰一, 中西 啓子, 雲 かおり :** 基礎看護学第2版, ふくろう出版, 岡山, 2006年4月.
102. **深井 喜代子, 前田 ひとみ, 宮脇 美保子, 山口 三重子, 新見 明子, 關戸 啓子, ほか 39人 :** 基礎看護学テキスト, --- EBN志向の看護実践 ---, 南江堂, 東京, 2006年5月.
103. **高田 早苗, 川西 千恵美, 重松 豊美 :** エビデンスに基づく注射の技術, 株式会社 中山書店, 東京, 2006年7月.
104. **深井 喜代子, 藤本 悦子, 今本 喜久子, 藤澤 怜子, 東 玲子, 齊田 菜穂子, 關戸 啓子, ほか 50人 :** 実践へのフィードバックで活かすケア技術のエビデンス, へるす出版, 東京, 2006年11月.
105. **重松 豊美, 川西 千恵美, 池川 清子 :** 子宮の手術を受けた患者の排便の実態, *日本看護科学会誌,* **26,** *2,* 12-22, 2006年.
106. **Tetsuya Tanioka, Motoshiro Mano, Yoichiro Takasaka, Toshiko Tada *and* Chiemi Kawanishi :** Challenge of Psychiatric Rehabilitation for Patients With Long-Term Hospitalizations Using the Nirje's Normalization Principles As a Valuation Standard: Two Case Studies, *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **53,** *3-4,* 209-217, 2006.
107. **Keiko Sekido :** Analysis on "Role Lettering" applied to nurses who have entered their third year of working in hospital, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **5,** *1,* 6-11, 2006.
108. **Ayako Tamura, Takako Ichihara, Shinjiro Takata, Takako Minagawa, Yumi Kuwamura, Takae Bando, Hiroko Kondo, Natsuo Yasui *and* Shinji Nagahiro :** Changes in lower extremity muscle mass among bedridden patients with post-stroke hemiplegia in the acute post-stroke period, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **5,** *1,* 18-21, 2006.
109. **Ayako Tamura, Takako Minagawa, Shinjiro Takata, Takako Ichihara, Yumi Kuwamura, Takae Bando, Hiroko Kondo, Natsuo Yasui *and* Shinji Nagahiro :** Effects of intervention with back-lying exercises with bent knees pointing upwards to prevent disuse muscle atrophy in patients with post-stroke hemiplegia, *JNI : The Journal of Nursing Investigation,* **5,** *2,* 53-58, 2007.
110. **Toshiko Tada, Tetsuya Tanioka, Fumiko Hashimoto, Yasuko Matsushita, Ruriko Yamashita, Chiemi Kawanishi *and* Chiemi Onishi :** Clarification of Caring Behaviors by the Family of Elderly Relations Living in Rural Japan, *International Journal for Human Caring,* **11,** *11,* 25-29, 2007.
111. **岩佐 幸恵 :** この5年で新しく変わっている手技, --- 注射・採血の方法で変わっていること ---, *エキスパートナース,* **22,** *5,* 116-118, 2006年5月.
112. **浜端 賢次, 兼光 洋子, 關戸 啓子 :** 治療別・消化器外科の退院指導9, --- 化学療法 ---, *消化器外科Nursing,* **11,** *6,* 64-68, 2006年6月.
113. **關戸 啓子, 兼光 洋子, 浜端 賢次 :** 治療別・消化器外科の退院指導2, --- 肝切除術 ---, *消化器外科Nursing,* **11,** *6,* 20-23, 2006年6月.
114. **兼光 洋子, 浜端 賢次, 關戸 啓子 :** 治療別・消化器外科の退院指導7, --- PEG(経皮内視鏡的胃瘻増設術) ---, *消化器外科Nursing,* **11,** *6,* 51-56, 2006年6月.
115. **Toshiko Tada, Tetsuya Tanioka, Fumiko Hashimoto, Chiemi Kawanishi, Chiemi Onishi, Yasuko Matsushita *and* Ruriko Yamashita :** Clarification of Caring Behavior By the Family of Elderly Relations Living in Rural Japan, *Proceedings of the 28th Conference of the International Association for Human Caring,* **10,** *2,* 60, Fremantle, May 2006.
116. **Chiemi Kawanishi, Tetsuya Tanioka, Toshiko Tada, Fuji Ren, Kyoko Osaka, Kazuyuki Matsumoto, Shunji Mitsuyoshi, Rozzano De Castro Locsin *and* Shu-ichi Ueno :** Consideration of Measuring Method for Empathic Understanding as Technological Competency of Nursing, *Proceedings of The Fourth International Conference on Information and The Fourth Irish Conference on the Mathematical Foundations of Computer Science and Information Technology,* 68-72, Cork, Ireland, Aug. 2006.
117. **Kazuyuki Matsumoto, Tetsuya Tanioka, Fuji Ren, Yoichiro Takasaka, Takuya Matsuda, Toshiko Tada, Chiemi Kawanishi, Barnard Alan, Kyoko Osaka *and* Shu-ichi Ueno :** Psychoms: A mental health patient management and variance analysis system using artificial intelligence, *Proceedings of The Fourth International Conference on Information and The Fourth Irish Conference on the Mathematical Foundations of Computer Science and Information Technology,* 73-77, Cork, Ireland, Aug. 2006.
118. **Toshiko Tada, Yasuko Matsushita, Tetsuya Tanioka, Ruriko Yamashita, Sumiko Yamamoto, Sachiko Okamoto, Sachiko Hara, Chiemi Kawanishi, Shu-ichi Ueno *and* Haruo Kobayashi :** Functions required for walking supporting devices to improve the level of elderly people's quality of life in Japan, *The Fourth International Conference on Information and The Fourth Irish Conference on the Mathematical Foundations of Computer Science and Information Technology,* 82-86, Cork(Ireland), Aug. 2006.
119. **Kyoko Osaka, Kazuyuki Matumoto, Chiemi Kawanishi, Tetsuya Tanioka, Toshiko Tada, Shu-ichi Ueno, Rozzano De Castro Locsin *and* Fuji Ren :** REQUIRED PRECISION TO NATURAL LANGUAGE PROCESSING FOR THERAPEUTIC PATIENT-HEALTH CARE PROVIDER COMMUNICATION, *Proceedings of the 9th IASTED International Conference on Intelligent Systems and Control,* 118-123, Honolulu,Hawaii,USA, Aug. 2006.
120. **Toshiko Tada, Tetsuya Tanioka, Ruriko Yamashita, Yasuko Matsushita, Chiemi Kawanishi *and* Shu-ichi Ueno :** Support for Single Elderly People's Better QOL Living in Mountainous Areas in Japan, *13th Annual conferenc of the International Society For Quality of Life Research,* A71, Lisbon, Oct. 2006.
121. **Kyoko Osaka, Tetsuya Tanioka, Chiemi Kawanishi, Toshiko Tada, Rozzano De Castro Locsin, Shingo Kuroiwa *and* Fuji Ren :** Measurement of the "emotional sensitivity" and "emotion at moment" using Power Map Analysis and Emotion Spectrum Analysis Method, *Proceedings of International Symposium on Artificial Intelligence and Affective Computing 2006,* 121-129, Tokushima, Nov. 2006.
122. **大坂 京子, 谷岡 哲也, 川西 千恵美, 多田 敏子, 任 福継, 小林 春男 :** 人の感情変化と脳波活動電位量の変化との関連, *日本看護福祉学会誌,* **12,** *1,* 50-51, 2006年7月.
123. **安原 由子 :** 虚血性心疾患患者の療養法に対する取り組み方, *第12回日本心臓リハビリテーション学会,* 2006年7月.
124. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 看護師が用いる非侵襲筋肉量の評価方法の推定に関する研究, --- DXA法と大腿周径，筋組織厚，握力との関係 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **29,** *3,* 178, 2006年7月.
125. **市原 多香子, 田村 綾子, 南川 貴子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 看護学生が実施した片麻痺疑似体験の教育効果, --- 疑似体験後の片麻痺患者に対するイメージの分析から ---, *日本看護学教育学会第16回学術集会講演集,* 113, 2006年8月.
126. **南川 貴子, 田村 綾子, 市原 多香子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 脳卒中で片麻痺をきたした患者の思い, --- 発症3日目から2週間の発言内容の分析 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **29,** *3,* 162, 2006年8月.
127. **田村 綾子, 市原 多香子, 南川 貴子, 桑村 由美, 近藤 裕子 :** 脳卒中発作後急性期患者の麻痺側上下肢の筋肉量の推移, --- DXA法による検討 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **29,** *3,* 177, 2006年8月.
128. **安原 由子, 道重 文子, 今井 芳枝 :** 注射の技術に関する評価と実践力の自己評価, *第32回日本看護研究学会学術集会,* 2006年8月.
129. **關戸 啓子 :** 看護教員が担当する「人間関係論」の授業評価結果の検討, --- 学生の満足度別による比較 ---, *日本看護学教育学会誌 日本看護学教育学会第16回学術集会講演集,* 87, 2006年8月.
130. **關戸 啓子 :** 病院勤務3年目の看護者に実施したロールレタリングの分析(1), --- 「将来の展望不明確型」に分類されたロールレタリングを対象として ---, *日本ロールレタリング学会第7回大会研究発表抄録集-2006年-,* 18-22, 2006年8月.
131. **關戸 啓子 :** 看護教員が担当する「人間関係論」の授業評価結果の検討, --- 2年間の比較 ---, *日本看護研究学会雑誌,* **29,** *3,* 124, 2006年8月.
132. **關戸 啓子, 内海 滉 :** 病院勤務3年目の看護者が抱く将来像について, --- ロールレタリングの分析による検討 ---, *日本応用心理学会第73回大会発表論文集,* 68, 2006年9月.
133. **川西 千恵美, 細川 千恵美, 藤本 藤枝, 吉田 富江, 長谷 康子, 橋本 真由美, 市川 直美 :** 慢性期にある入院患者の気管内吸引および訪問看護に関する認知の実態, *日本看護学会 地域看護,* 2006年10月.
134. **市川 直美, 川西 千恵美, 橋本 真由美, 長谷 康子, 桑原 優子, 吉川 俊美 :** 在宅ALS患者の気管内吸引の実態および訪問看護に求める内容, *日本看護学会 地域看護,* 2006年10月.
135. **關戸 啓子 :** 看護教員が担当した対人援助技術教育の評価, --- 学生による授業評価結果の因子分析より ---, *第47回日本産業教育学会大会発表要旨集録,* 17, 2006年10月.
136. **中嶋 いく子, 關戸 啓子, 寺尾 純二 :** HDLの酸化安定性と抗酸化機能に及ぼすβ-カロテンおよびルテインの影響, *第39回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会講演要旨集,* 19, 2006年10月.
137. **井戸 光, 室田 佳恵子, 關戸 啓子, 寺尾 純二 :** タマネギ長期摂取によるヒト血漿へのケルセチン代謝物の蓄積, *第39回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会講演要旨集,* 19, 2006年10月.
138. **安藝 敦子, 中安 紀美子, 野村 昌弘, 香西 理恵, 岩佐 幸恵 :** 不整脈の危険因子としての起立性調節障害(OD)の検討, *学校保健研究,* **48,** *suppl,* 254-255, 2006年11月.
139. **關戸 啓子 :** 医療従事者を目指す大学生の「死」に対する認識, --- 介護実習実施前の認識について ---, *日本福祉教育・ボランティア学習学会第12回大会発表要旨・論文集,* 139-140, 2006年11月.
140. **安原 由子, 牛越 幸子, 岩佐 幸恵, 川西 千恵美 :** 洗髪体位における総頸動脈の血流変化(その1), --- 健常女性の年代別比較 ---, *第26回日本看護科学学会学術集会,* 2006年12月.
141. **牛越 幸子, 安原 由子, 岩佐 幸恵, 川西 千恵美 :** 洗髪体位における総頸動脈の血流変化(その2), --- 降圧剤を内服中の女性と健常者の比較 ---, *第26回日本看護科学学会学術集会,* 2006年12月.
142. **關戸 啓子 :** 看護者・看護学生へのロールレタリング試行結果の分析, --- タイムマシン・メッセージを実施して ---, *第26回日本看護科学学会学術集会講演集,* 286, 2006年12月.
143. **安原 由子 :** 看護技術のコツ, --- おむつ交換，床上排泄，陰部洗浄 動けない患者さん．おむつ交換が難しい! ---, *プチナース,* **15,** *15,* 36-37, 2006年12月.
144. **安原 由子 :** 看護技術のコツ, --- おむつ交換，床上排泄，陰部洗浄 陰部洗浄で恥ずかしくてもたついてしまいます．どうすれば? ---, *プチナース,* **15,** *15,* 40, 2006年12月.
145. **安原 由子 :** 看護技術のコツ, --- おむつ交換，床上排泄，陰部洗浄 おむつをしてもぬれてしまうのは，何がいけないの? ---, *プチナース,* **15,** *15,* 38, 2006年12月.
146. **安原 由子 :** 看護技術のコツ, --- おむつ交換，床上排泄，陰部洗浄 床上排泄，女性の患者さんでは失敗しやすくて コツは? ---, *プチナース,* **15,** *15,* 39, 2006年12月.
147. **安原 由子 :** 看護技術のコツ, --- 膀胱留置カテーテル使用中の陰部洗浄はどう行うの? ---, *プチナース,* **15,** *15,* 41, 2006年12月.
148. **Kaeko Murota, Azusa Hotta, Hikaru Ido, Yoshichika Kawai, Jae-Hak Moon, Keiko Sekido, Hiroki Hayashi, Takahiro Inakuma *and* Junji Terao :** Antioxidant capacity of albumin-bound quercetin metabolites after onion consumption in humans., *The Journal of Medical Investigation : JMI,* **54,** *3-4,* 370-374, 2007.
149. **Toshiko Tada, Yasuko Matsushita, Tetsuya Tanioka, 山本 澄子, 岡本 佐智子, 原 祥子, Chiemi Onishi, Chiemi Kawanishi, Shu-ichi Ueno *and* 小林 春雄 :** Functions required for walking supporting devices to improve the level of elderly people's quality of life in Japan, *Information : an International Interdisciplinary Journal,* **10,** *5,* 709-717, 2007.
150. **Kyoko Osaka, Tetsuya Tanioka, Shuichi Ueno, Chiemi Kawanishi, Toshiko Tada, Shingo Kuroiwa *and* Fuji Ren :** Empathetic Understanding as Caring in Nursing Using Electroencephalographic Data as Evidence, *International Journal for Human Caring,* **12,** *1,* 7-16, 2008.
151. **安原 由子 :** 虚血性心疾患患者の退院直後の病い体験-女性患者に焦点を当てて-, *日本看護学会論文集-成人Ⅰ-,* **38,** 90-92, 2008年.
152. **谷岡 哲也, Locsin C. Rozzano, 多田 敏子, 大森 美津子, 大坂 京子 :** 看護実践におけるケアリングとしての技術的能力, *香川大学看護学雑誌,* **12,** *1,* 1-6, 2008年3月.
153. **Kyoko Osaka, Tetsuya Tanioka, Rozzano De Castro Locsin, Shu-ichi Ueno, Kazuyuki Matsumoto, Chiemi Kawanishi, Shingo Kuroiwa, Seiji Tsuchiya *and* Fuji Ren :** Electroencephalograph Estimation Method of Measuring `Empathic Understanding', *IEEE NLP-KE2007,* 514-519, Beijing, Aug. 2007.
154. **岩佐 幸恵 :** 生涯発達と自己決定, *日本生活指導学会第25回研究大会発表要旨集録,* 16-17, 2007年9月.
155. **安藝 敦子, 岩佐 幸恵, 中安 紀美子 :** 中高生のめまいの要因から見た自律神経機能の発達支援, *日本養護教諭教育学会第15回学術集会,* 50-51, 2007年10月.
156. **安原 由子 :** 虚血性心疾患患者の退院直後の病の体験―女性患者に焦点を当てて―, *第38回日本看護学会学術集会―成人看護Ⅰ―,* 2007年10月.
157. **岩佐 幸恵 :** 身体活動が自律神経活動の生体リズムに与える影響, *第27回日本看護科学学会学術集会講演集,* 360, 2007年12月.
158. **礒野 壮一郎, 川西 祐子, 岩佐 幸恵 :** 就床から翌朝にかけての胃の電気的活動, --- 生活習慣の影響 ---, *第27回日本看護科学学会学術集会講演集,* 361, 2007年12月.
159. **安原 由子, 岩佐 幸恵, 川西 千恵美 :** 洗髪体位における頸動脈エコー所見の変化, *第27回日本看護科学学会学術集会,* 2007年12月.
160. **雄西 智惠美, 今井 芳枝, 川西 千恵美, 太田 浩子, Satou Masami, Takahashi Natuko, Hujimura Tatuko :** 乳がん患者への情報提供に対する看護職の関与に関する実態, 2008年2月.
161. **安原 由子, 川西 千恵美, 岩佐 幸恵, 高井 恵美 :** 看護師免許をもった上級生の看護技術指導の学び-皮下注射と筋肉注射の演習に焦点を当てて-, *日本看護研究学会・中国・四国地方会第21回学術集会,* 2008年3月.
162. **今井 芳枝, 雄西 智惠美, 川西 千恵美, 森本 忠興, Hujimura Tatuko, Satou Masami, Takahashi Natuko :** 乳がん患者に対する看護職による情報提供の実態, *徳島乳腺研究会,* 2007年4月.
163. **安原 由子 :** これで解決!臨床のなぜ?Q&A 1, --- 感染管理 Q11 ---, *Expert Nurse,* **23,** *6,* 50, 2007年5月.
164. **安原 由子 :** 疑問Q&A 黄疸の患者さんに重曹清拭を行なうことがありますがなぜですか?, *Expert Nurse,* **24,** *1,* 15-16, 2008年1月.
165. **安原 由子 :** 疑問Q&A 浮腫がある場合は皮下注射をしてもいいのですか?, *Expert Nurse,* **24,** *3,* 14, 2008年3月.